

広報かわにし

一人口の動き
7月1日現在

男 5,927人
女 6,136人
計 12,063人
世帯数 2,590世帯

発行所 川西町役場 発行者 川西町 <町長 中村杜吉>
編集人 星名四郎 印刷所 白南風社 定価 1部5円



42.6.22 <中仙田保青所>

七月の行事

- 三日 郡市中学校長会議(橋)
- 四日 荒瀬橋(小脇)竣工式
- 五日 郡市国土調査会議
- 七日 農業委員会
- 八日 郡市中学校卓球大会
- 九日 川西町婦人会総会
- 十日 民生委員会
- 十一日 産経現地視察

十七夜の行事

- 十六日 十八日 児玉輝彦画伯 個展、生け花展示
- 十六日夜 民よう流し プルースカイ楽団演奏
- 十七日 稚児行列(午前十時より) 観音様の絵巻奉納
- 十八日 大般若法要

印紙税法の全文改正

印紙税法が全文改正され、七月一日から適用されます。今度の改正により免税点や税率が二倍から二十倍くらいにそれぞれ引き上げられました。たとえば、従来受取書などには三千元以上十円の印紙を貼付していましたが、こんど一万円以上のものに二十円の印紙を貼付することになり、また従来の赤伝票など、物品の受取書は課税されないことになりました。

くわしいことは税務署におたずねください。
無免許運転をやめよう
道路で無免許の運転練習は危険です。夜中だから、交通量がすくない

十二日 土厚現地視察

十三日 総文現地視察

十六日 新大教育視察

十七日 家庭の日

十七日 千手観音祭 十七夜

十九日 町村野球大会

二十三日 大暑

二十四日 土用五箇日

二十七日 三魚沼野球大会

からといって道路で無免許の運転練習はやらないでください。

○最近県内ではどこでもりっぱな自動車練習所があります。

自動車の運転練習は定められた自動車練習所でやってください。

それが、悲惨な事故や損害の支払いなどを考えた場合、一番安くつくというものです。

夏の交通事故防止
△いつまで続く梅雨空か、どこまで登るか事故件数、スカッと青空のもと、交通事故ゼロとはならないのか。
△暑さ、たるさ、仕事でくったり。
でも、いましばらくがんばってください。車に注意しながら帰れば、家族みんなの笑顔が待っています。

広報スポット

社協に寄附
中条秀雄さん(岩瀬)は、このほどたくさんられた飯交政治さんの香典がえしにと、五千円を町社会福祉協議会に寄附された。

年賀ハガキの賞品
受け取り期限は十九日までです。お忘れの方は近くの郵便局で早く受け取ってください。

町議会報告 I 胃集団検診協議会を設立

沖縄返還決議に活発な論議

三月定例会終了後三カ月ぶり六月二十八日に定例町議会が招集された。

この議会に提出された案件のうち特記すべきものとしては、県から魚沼二市三郡に配置されることとなったレントゲン車を運用するための魚沼地域胃集団検診協議会の設立とその規約制定があり、また、議員提案として、沖縄施政返還に関する決議が上程され、活発な審議が行われた。

その他の付議事件は、専決処分された事件の承認案三件、条例改正二件、補正予算一件、請願三件その他である。これらのうち、沖立部落の雑用水、防火用水等工事に関する請願、及び橋小学校校内放送施設設置に関する請願の二件は総文に付託、経緯審議とされたほか全部の案件が可決または承認され、当初二日間の予定であった会期も一日で終了し閉会となった。

八月から 検診を開始 レントゲン車は 小千谷へ

この議会で議決された魚沼地域胃集団検診協議会の設置は、成人病対策、特に胃ガンの早期発見、早期治療を目的とするレントゲン車が県から配置されることとなったので、これを運用するためのものである。

これはかねて町議会、保健所等が主体となって運動を続けていたもので、四十一年度には高田市を中心とする上越地方に配置されたが、ことしは魚沼地区二市十四町村に一台配置されることとなり、七月中旬にはできくる予定となっている。そのため関係市町村で委託とともに地方自治法第二百五十二条の二の規定による協議会設置の議決をすることとなったもの

きるので、市町村からの負担はいらない見通しである。

魚沼地域二市三郡を通じて四十才以上の検診対象人口が約十万人のに対して、この車の検診能力は年間七千人に過ぎないので、まだまだ十分というにはほど遠い。これによって成人病対策が一歩前進することは確かである。川西町でも四十年の統計ではガんで治療を受けた患者は二百五十人、死亡者百三十人のうちガンによるもの二十人で死亡順位は第三位となっている。この率は年々増加しているところ、今後この検診車に期待するところは大きい。

沖縄同胞の 悲願にこたえて

沖縄施政権返還問題は、昭和十七年講和条約発効以来の懸案であるが、最近特にこの問題について世論が高まっており、現地沖縄からも町議会宛、施政権返還決議の要請が届いている。その他議長会等においても検討されているので、町議会としては、沖縄同胞の悲願にこたえて、こんどの議会で決議することとなったもの。

決議案の提出者は、田中副議長を筆頭に、市川総文、山家産経、和田土厚の各常任委員長の連名で提案趣旨の説明は市川総文委員長が担当した。

沖縄施政権返還に関する決議

昭和二十七年四月二十八日、対日平和条約が発効し、沖縄の施政権が祖国日本から切り離され、米国の統治下におかれてから、すでに十五年を迎え、占領当時から数えると実に二十二年に及んでいる。この間沖縄同胞は絶えず祖国復帰を訴え続けており、本土においても沖縄施政権の返還は党派を越えた国民的世論となつてきているが、未だにこの願いは実現していない。早一等等批判的意見もあつて、活発な論議が展開された。これらに對して「施政権返還の手段や、これに伴う具体的問題については党派やそれぞれの立場によつて見解の相違があるけれども、施政権の返還という究極的目標そのものについては意見の相違はない。町議会としては、党派やイデオロギイを超えて国民的立場でこの問題を決議し、沖縄同胞の悲願にこたえるべきだ」という以外に他意はない。」という提案者の説明を了とし、全会一致でこれを可決した。

南雲議長が 会長に就任

統一地方選挙後、欠員となつていた県町村議会正副会長の選挙が六月二十日新潟市の自治会館で行なわれた。その結果次のとおり南雲川西町議長が新会長に選出された。南雲議長は去る四十年

この決議案については、二國の安全保障の問題に重大な影響があるので、慎重を期すべきである」という意見をはじめ、「趣旨には賛成だが、町村議会で取り上げる問題としては疑問がある」と一時時期尚

におけるベトナム戦争の憂慮すべき拡大傾向の下において、沖縄の基地としての性格は、必然的に九十六万同胞の安全を犠牲にする危険性をはらんでおり、祖国を同じくする国民として、これを無視することができない。

よつて、政府は速かにかつ強力に沖縄の施政権返還を求め、沖縄同胞の悲願と国内世論にこたえるべきである。

以上決議する。

昭和四十二年六月二十八日
新潟県川西町議会

十月県の副会長に就任し、ことしの四月渡辺前会長の三期満了のあとを受けて会長代理をしておられたことは既報のとおりであるが、今回正式に第七代の会長に就任したものである。なお、副会長は松山町の村山政光議長と水原町の野村登喜雄議長が選出された。

専決処分報告三件

議会招集のいとまがないため、町長の権限で専決した事件として承認を求めたものは次のとおり。

昭和四十一年度 一般会計補正予算

これは災害復旧費が二十万円で減額されたので、これを町債から減額して、同額を分相金として追加した補正である。

川西町 税条例の一部改正

地方税法の一部改正によつて、町税全額について部分改正を必要とするものとなり、その適用期日

昭和四十二年度 国保施設勘定特別会計 補正予算

四十一年度までの累積不足額二千六万五千円を地方債の追加として才入に計上し、これを才出から繰上充用金として支出する補正である。これは会計閉鎖期の五月三十一日付で専決された。

条例改正二一件

国保条例の一部改正
法律及び政令の改正に伴う改正で、①低所得者に対する保険料軽減の額の引き上げと②保険料の賦課標準額、保険料、延滞金の計算について端数が出た場合の処理がその内容である。

手数料徴収条例の一部改正

日本脳炎の予防接種について接種量の増に伴い、これまで無料とされていた手数料を一回につき百五十円(小・中学生七十円)と定めたもの。

戸籍の窓から

うぶ声—御すこやかに

星名 敦子	賢一長女	伊友	昇天！御めい福を祈る
樫間 環	公男長女	伊友	中條 政治 岩瀬 八七
丸山 直子	榮一三女	高橋喜平治	村越 リキ野 八四
清水 洋一	一義長男	須藤 勝藏	小川 ナカ 赤谷 七八
北村 忍	米男長男	登坂栄太郎	赤谷 七二
小林留美子	英男二女	清水 勘吉	下平新田 七〇
高橋 和幸	一男長男	江口 清松	小白倉 七〇
相崎 直美	守太長女	齋藤 ナカ	上野 七二
渡邊ちえみ	日出夫長女	中村 マツ	六白倉 五八
丸山 剛	史明長男	南雲 喜一	田中
相馬 洋行	登 長男	横山 克子	中島町から
小幡恵美子	久夫長女	木落 野澤清太郎	野口
小林恵利子	貞信長女	中仙田 渡邊カホル	新町新田から
齋木 憲一	孝平長男	高倉 田口 新平	木落
高橋小百合	茂夫三女	新婦 高橋ニキノ	坪 山から
高橋久美子	昭一長女	新婦 登坂紀久雄	中仙田
増田 敦子	嘉一二女	新婦 高木サチ子	東京から
登坂 保子	克己三女	岩瀬 上村 國壽	下平新田
		新婦 米山セイ子	湯之谷村から

たかさご—御円満に

戦没者の遺族の皆さん

特別弔慰金の請求はお済みですか

次に該当される方は特別弔慰金(三万円)を支給されますから、また請求していない方は、至急役場へ請求してください。

一、昭和二十七年に制定された遺族援護法により弔慰金(三万円)のみしか受給できなかった遺族(兄弟姉妹)。

または、戦没者の妻で、戦没者の兄弟と再婚し、弔慰金(五万円)を支給され昭和四十年四月一日現在、他に年金の支給を受けている遺族がない妻。

二、公務扶助料又は遺族年金を受給していた戦没者の妻、父母、祖父母が、昭和四十年四月一日以前に婚姻または死亡したため昭和四十年四月一日以後、誰も公務扶助料又は遺族年金を受給していない遺族(兄弟姉妹)。

または、戦没者の子で昭和四十年四月一日以前に二十才到達したため、昭和四十年四月一日以後、誰も公務扶助料又は遺族年金を受給していない子。

△社会係より▽

「愛の協力運動」

封筒募金について

おねがい

犯罪をなくし、あやまちをおかした人の更正に愛の手をさしのべようということで、毎年七月に、「社会を明るくする運動」を法務省が主催して行なっています。県でも知事が運動実施委員長となり県および新潟保健観察所が主催して今回は「青少年の非行防止」を重点目標にかかげて行なわれます。この運動にすべての県民の善意と力を結集し、社会環境の健全化をすすめようと「愛の協力運動」を呼びかけ、新潟県保護司連盟ならびに地区保護司会が封筒募金を行ないます。愛の協力袋(封筒)

川西町よ、お前もか

草木もなびく佐渡、わたくしはこの島をおとすたびに複雑な感情をいだく。詩の国、夢の島といわれるにふさわしい自然、観光客のざわめき、客呼ぶ人の声、スカイラインを行く観光バス、ガイドさんの説明は一見はなやかなたくましい佐渡を感じさせてくれるが、そのウラにかくされた佐渡の実態を思わずにはいられない。

両津から小木に至る長い道のりを観光バスが走る。そのホコリをかむるかのよう、昔ながらの農村が点在している。およそ文化から取り残されたようなあばら家屋根には風よけの重石がギッシリ乗せられ、ベンベン草のそよぎがあわれに見えた。妻玄関のテラッ

目の見えぬ人

を おくろろ

県内の目の障害のために暗黒の世界にとり残されている人の数は約四〇〇〇人といわれています。これらの不幸な人々に近代医療を施し、明るい愛の光を照らす運動として県内関係団体の協力のもとに「開眼対策」(アイバンク(眼球銀行))の事業を行なうことにな

りました。

この事業はまったく新しい事業であるため多額の資金と県民一致の協力なくしては達成することが困難であり、全県的な募金運動を展開することになりましたが、のち程賑わい風を運び一世帯三〇円以上というような募金袋が廻ると思いましたが、皆さんの善意は金額の多寡を問いませんので何分のご協力をお願い申し上げます。この愛の募金は次のような事業にあてられます。

1. 献眼運動費(アイバンク)
 2. 眼球採取費
 3. 衛生指導費
 4. 巡回検診車の購入
 5. 開眼医療研究奨励
 6. 開眼医療施設拡充助成
- △衛生係▽

保母試験受験準備講習会の開催について

八月に実施される保母試験に備えて例年のごとく保母試験受験準備講習会が県主催で左の要領にもとずき開催されることになりました。

期日 七月二十四日(二十九日) 場所 新潟市流作場富浦町ホテル新潟 二十五日(二十九日) 新潟市東大畑町一 新潟小学校

受講料 五百円

申込み期限 七月十五日まで

受講制限はなくなたでも受講できます。申込み用紙は役場社会係にありますので希望者はおいでください。

十万に満たない。これではいけないと佐渡ヶ島総合開発協議会が結成された。佐渡の観光と産業をどう結びつけるかが大きな課題、それを解決して、島全体の発展をはかろうと努力している。

佐渡といえは、教育の先進地として名の知れたところ。まず、島の将来をになう子弟に教育をし、本土の人とカタをならべてやっていける人間を育てよう、佐渡人が本土で成功しても、いつかは島の全体が良くなるはず、そう考え教育に力をそそいできたというそれがあらぬが現在の佐渡、今後教育の成果が生かされてくることを期待してやまなかった。

なやめる島、もたえる佐渡、この地方にも共通の問題がはいばいあるようだ。川西町よ、お前もか。



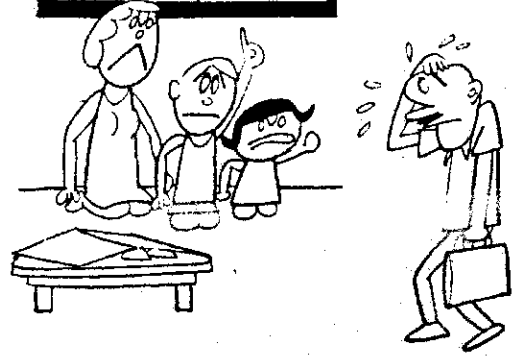
こそき本土へ持って行く。何のことはない、島民は本土の資本家に血を吸い取られるために動かされている、とイカリをぶちまけて語ってくれた社会教育主事もいた。

佐渡特産と銘うっての観光みやげは、その九十五パーセントまでが島外からの移入品、あ、おけさおどりに使うスゲ笠は岡山県から、その他のみやげはおもに東京から仕入れてくるそうだ。残りの五パーセントだけが佐渡産のもの、イカ、ワカメ、コンブなどの海産物がおもだというが、それさえも最近の人手不足で自給できず、北海道から仕入れることもしばしばだときいたかつては相川だけでも十万を越えた人口が、現在は全島合わせて

生活に規律を

あつ、きょうも
破ったのはババだ

今日の約束		
行先	会社	6時30分
ババ	会社	6時30分
行先	会社	6時30分
ママ	会社	6時30分
行先	会社	6時30分
太郎	会社	6時30分
行先	会社	6時30分
ハナ子	会社	6時30分



夏の健康メモ

夏がやってきました。プールに泳ぎにいった翌日、あるいは翌々日あたりにはじまった結膜炎、まぶたがな目をしたり、目やにを出したりというのは、プール性結膜炎です。これはタチがよいので、ペニマイなどの目ぐすりですぐなおります。このプール性結膜炎は一種のバイキンによるものです。ところが、プールに行つて一週間もしてはじまった結膜炎は、ウイルスによる伝染病で、困ったことに効くぐすりがありません。湿布をしたり、目ぐすりをさして苦痛をおさえながら自然になおるのを待つしか方法がありません。プールからあがったら、きれいな水で目をよく洗いましょう。

水虫予防法

春から梅雨ころは水虫がひどくなるシーズンです。水虫の病原菌トリコフィートン

保健婦だより

一種のカビですから、ムシムシ湿気があれば、よごこんでふえる道理です。だから、悪化を防ぐには、ドライファースト、つまり乾燥第一にすればよいわけです。靴下は毎日とりかえること。汗しらすを足のうらや、足指のママにふりかけておくこと。汗が皮ふに残っていれば、空気中の湿った

ピリン疹に用心

たが、アミノピリンをのむとからだ中にジンマ疹が出るという方はかなり多いようです。これがピリン疹で、ピリンという化合物が構造にふくまれている薬だと、下熱剤でもジンマ疹がでます。赤ちゃんなどではショック死することもあります。抗ヒスタミン剤や副腎皮質ホルモンでたいていはなおるものですが、それでも三、四日はジンマ疹のイヤな思いをしなくてはなりませんから、そういう方は、医師にかかるとも、薬を求める時にもそのことをひとことこわつておくことが必要です。

七月の健康相談日

今年第一回目の献血を来る七月二十四日午前十一時より移動採血車「ゆうあい号」によって木落雷中校前で行ないます。このたびは木落婦人会の皆さんの善意による集団献血を柱に、橋地区公衆衛生推進委員、木落、三領、小根岸の一般住民の方々からも協力をいたいただき皆さんの愛の献血を願うことになりました。最近の血液事情から、きき手術を受ける人が出た場合、この献血による手帳を借り集めることにより、わざわざ輸血の際、血を分け

日赤の献血車「ゆうあい号」

七月二十四日に来町

てくださる人を頼まなくとも間に合ったという例が多く、ようやく献血が身近かなものとして感じられるようになりましたが、皆さんもこの献血運動をよく理解され、ご協力をお願いいたします。次回は八月二十四日になります。これらくわしくは町内の公衆衛生推進委員が役場衛生係または社会係にお問い合わせください。皆さんの善意をありがたくお待ちしております。 <衛生係>

胃検結果のお知らせ

四月下旬実施した胃検の結果は左記のとおりであったのでお知らせします。

結果表

検査結果	胃を患った	検査を受けた	検査を受けた	検査を受けた	検査を受けた	検査を受けた	検査を受けた	検査を受けた	検査を受けた
胃を患った	648	検査を受けた	96	検査を受けた	62	検査を受けた	34	検査を受けた	44
検査を受けた	648	検査を受けた	96	検査を受けた	62	検査を受けた	34	検査を受けた	44

赤痢の予防

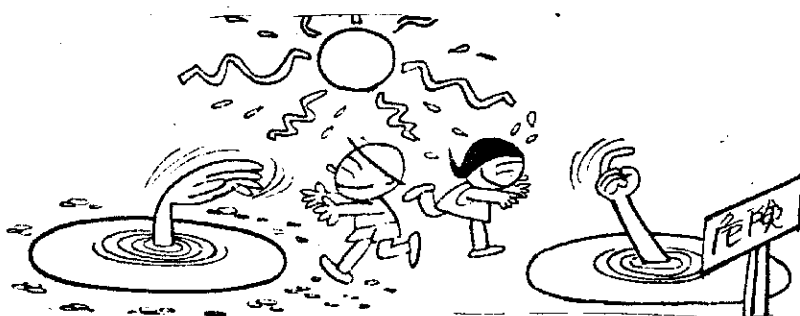
本格的な夏期を迎えて自分の健

水への誘い

健康管理に注意をしなければならぬ。第一に食中毒を起さないことである。家庭電化により冷蔵庫を備えた家もたくさんあるが余り頼り過ぎる事のないようにすることである。もったいないと思う心より早く食べて栄養を取り体力を養うことである。次に夏の代表的な病気の赤痢であるが、今は四季を通じて発生している。七十余名の

水への誘い

用水堀・砂利穴に近づけぬよう



かわし俳壇

太白 白南風選

発電所通り 小川越人

○昼寝子や悪重相のそのまに

叱られて叱られてなお水遊び

○ながながと騒動している雷雨の

道 田中緑風

心持よく雷雨の音聞く農休み

大倉 金子洋石

長梅雨に芽を吹く桐の丸太あり

大倉 中條鉄女

苗取りの少しの暇をワラビ取る

仁田 T 子

静かなる質の流れ山の家

大倉 中條夢人

夜廻り子等見送るや大蝸

十日町病院 文 峯

梅雨に入る蝸の数も稀となり